

ヘブル
人への
手紙

主イエスを 礼拝しよう

ヘブル人への手紙1章

結子の本質

Shikaoichurch.com

アウトライン

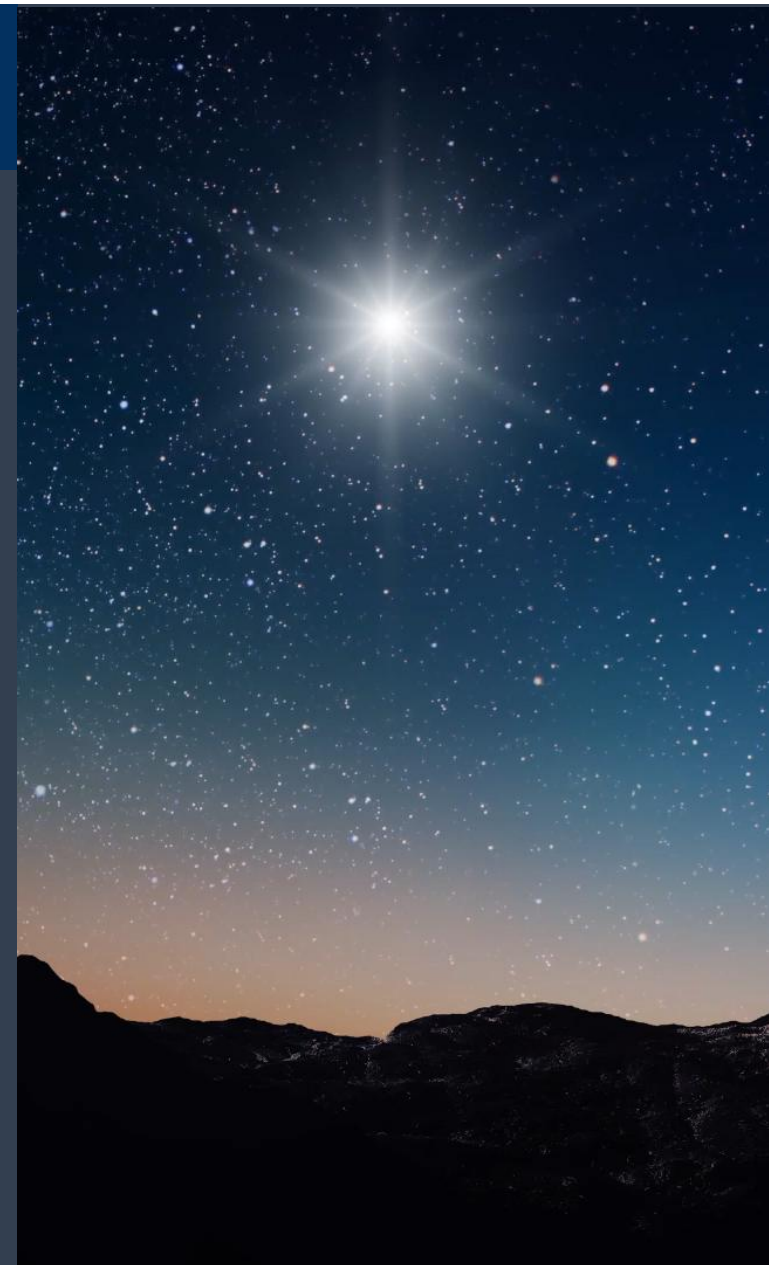
0. イントロダクション

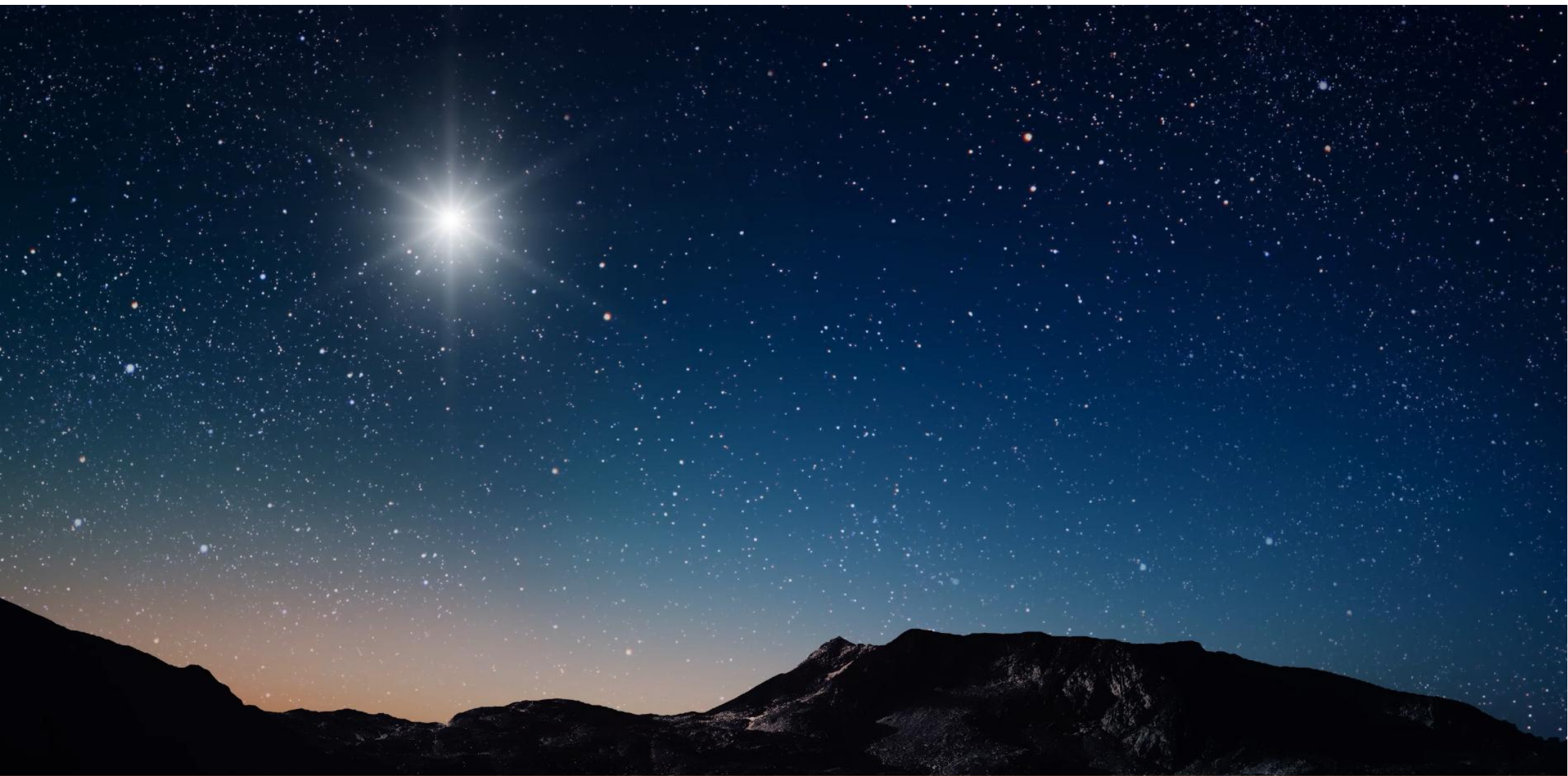
I. 御子の本質 1:1～3

II. 御使いよりも優れた方 1:4～14

III. まとめと適用

主イエスを礼拝しよう!!





I. イントロダクション

ヘブル人への手紙とは？

- 著者 …記載なし。諸説あり パウロ?!
ルカ?! バルナバ?! アポロ?!
…メシアニック・ジュー(第二世代?!)
- 宛先 …メシアニック・ジュー
ディアスポラ(離散のユダヤ人)
ペテロの手紙と同じ教会(小アジア?)
- 場所・時期 …エルサレム陥落(BC70)前
ローマ? エペソ?!
- 内容 …ユダヤ教に回帰しようとする人々へ
信仰の基本的内容の確認、促し。





I. 御子の本質 ヘブル人への手紙1章1～3節

現在のナザレ

真髓

御子にあって ヘブル1:~12b

神は昔、預言者たち*によって、多くの部分に分け、多くの方法で先祖たちに語られましたが、この終わりの時*には、御子にあって*私たちに語られました。

*広い意味での預言者、旧約の著者たち。

モーセ、ダビデも含む。多様な書。

*教会時代

*旧約と対比するのは、新約

➡新約聖書の真の著者は、主イエス



真髄

万物の相続者 ヘブル1:1～2a

神は**御子**を**万物の相続者***と定め、**御子**によって世界を造られました。

＊神のひとり子、王位を継ぐ王子の身分
ヨハ 1:3 すべてのものは、**この方**によって造られた。造られたもので、**この方**によらずにできたものは一つもなかった。

コロ1:16 万物は**御子**によって造られ、**御子**のために造られました。



真髓

神の栄光 ヘブル1:3a

御子は神の**栄光**の輝き、また神の本質の完全な現れであり、その力あるみことばによって万物を保っておられます。

■主イエスは、神の栄光そのものの方
ヨハ 1:14 ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の**栄光**を見た。父のみもとから来られたひとり子としての**栄光**である。この方は恵みとまことに満ちておられた。



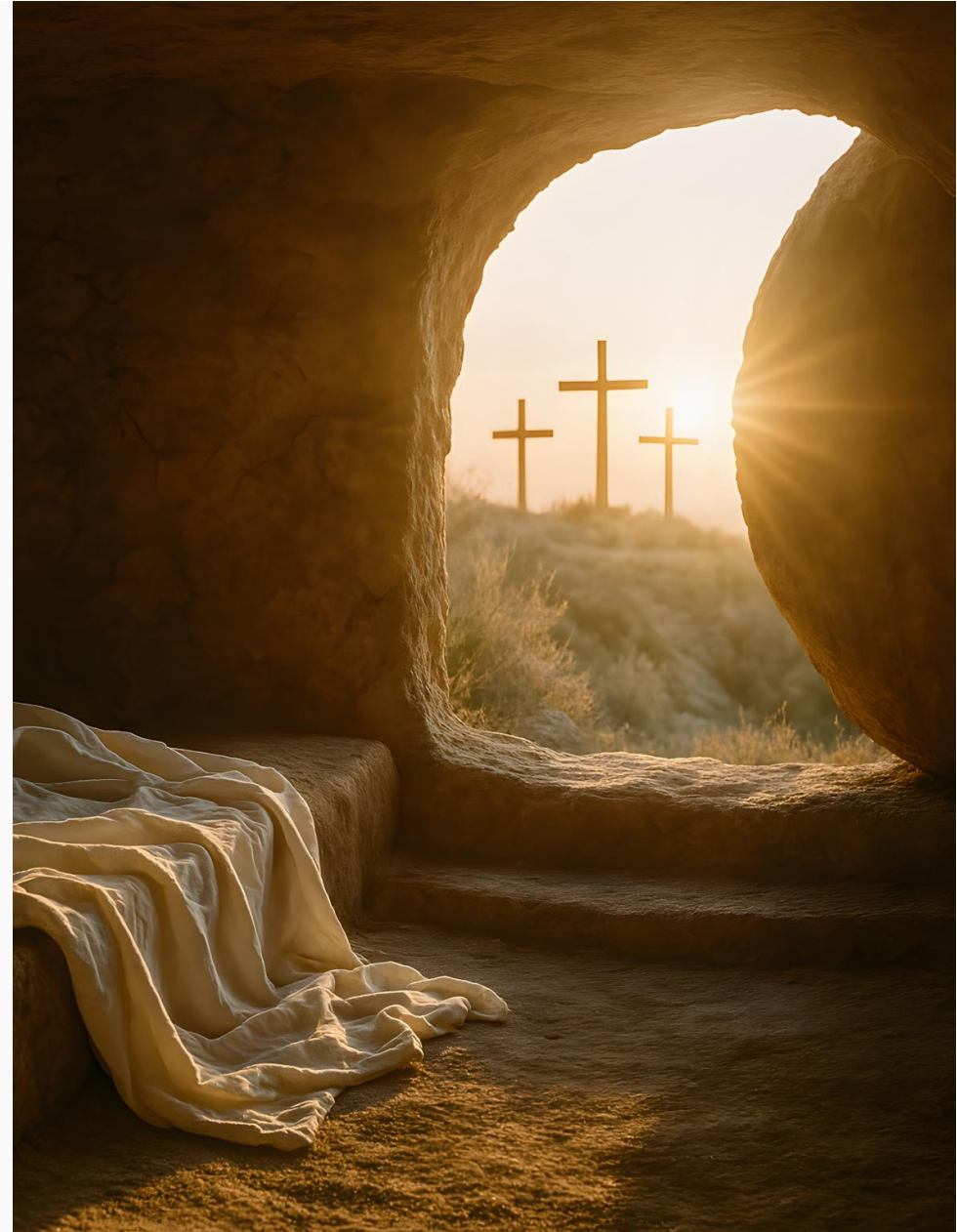
真髓

贖いの完遂 ヘブル1:3b

御子は罪のきよめを成し遂げ、いと高き所で、大いなる方の右の座に着かれました。

■ 織り込まれた福音の真理

「御子イエス・キリストは、私たちの罪のため十字架で死なれ、葬られ、死を打ち破って復活された。天に昇り、神の右の座におられる。」





Ⅱ. 御使いよりも優れた方

ヘブルへの手紙1章5～14節

荒野の星空

説教

御子の御名 ヘブル1:4

御子が受け継いだ御名*は、御使いたちの名よりもすばらしく、それだけ御使いよりもすぐれた方となりました。

*名 = 本質 キリストの神としての本質
被造物に過ぎない天使とは次元が違う。

■ 天使崇拝の悪影響を考慮?!(コロ2:18)
御子を被造物とする、
神性を認めない者たちもいた?!
類例) イエスはミカエル(エホバの証人)



説教 ダビデによる預言 ヘブル1:5

神はいったい、どの御使いに向かって言われたのでしょうか。「あなたは**わたしの子**。わたしが今日、あなたを生んだ*」と。またさらに、「わたしは彼の父となり、彼は**わたしの子**となる*」と。

＊詩編2:7 主がメシアを人として誕生
「神の子」➡神としての本質的な性質

＊Ⅰ歴17:13 ダビデ契約(メシア預言)
「Ⅰ歴代17:12 彼はわたしのために一つの家を建て、わたしは彼の王座をとしえまでも堅く立てる。」

メシアは神の子



説教 御使いもひれ伏す ヘブル1:6

そのうえ、この長子*をこの世界に送られたとき、神はこう言われました。

「神のすべての御使いよ、彼にひれ伏せ*」

＊神の長子＝神の相続権を持つ者

王の全権を継ぐのが、王子

「すべての神々(別訳:御使いたち)よ

主にひれ伏せ。詩 97:7」

➡メシア誕生・天の軍勢の賛美(ルカ2:13)



説教 御使いの性質 ヘブル1:7～8

また、御使いについては、「神は御使いたちを風とし、仕える者たちを燃える炎とされる*」と言われましたが、御子については、こう言われました。

＊詩編104:4

■ 御使いは被造物。主に仕える者。

➡ 御子は、御使いとは、全く違う!!



説教 御子の本質 ヘブル1:8～9

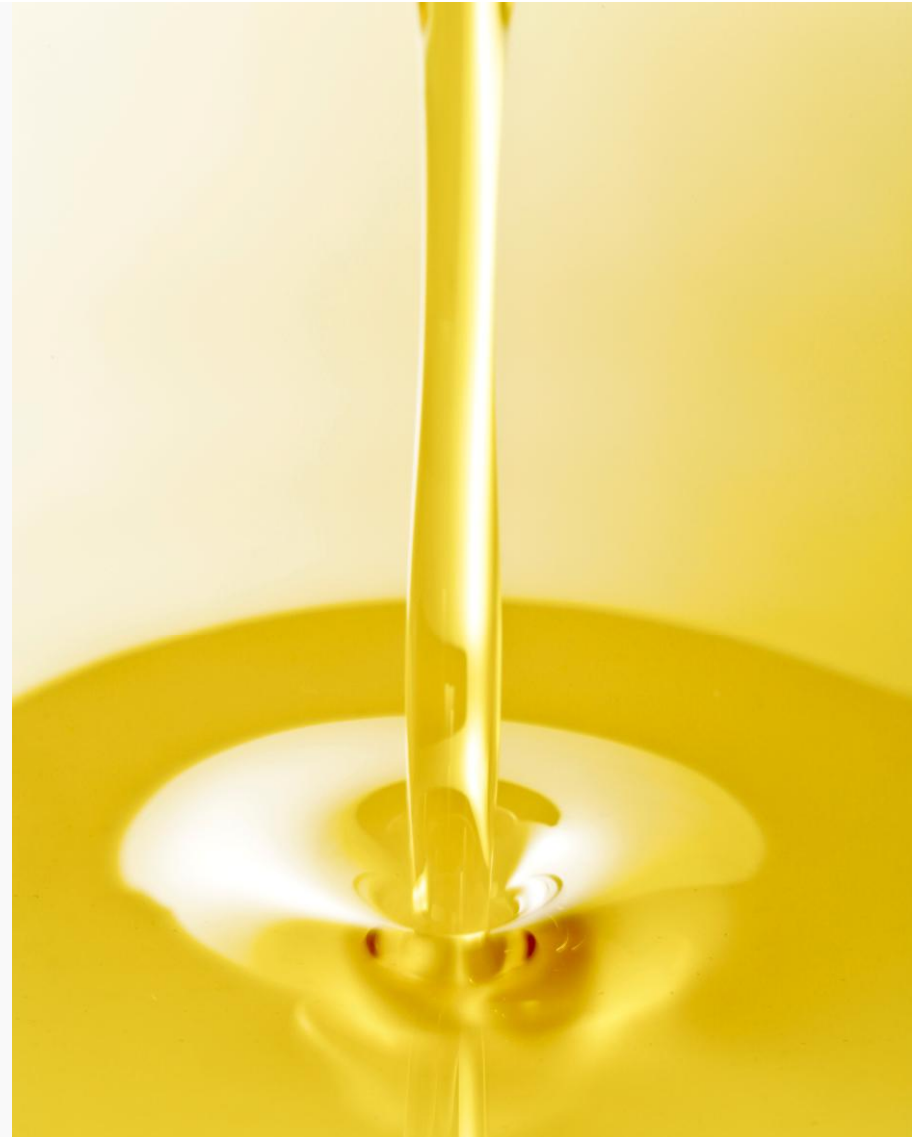
「神よ。あなたの王座は世々限りなく、
あなたの王国の杖は公正の杖。

あなたは義を愛し、不法を憎む。それゆえ、
神よ、あなたの神は*、喜びの油で、
あなたに油を注がれた。あなたに並ぶだ
れよりも多く。」

※詩編45:6～7 神の賛美＝御子の賛美

*「神(御子)よ、

あなたの神(父なる神)は」



父なる神が、御子に油注ぎ、メシア・永遠の王とされた

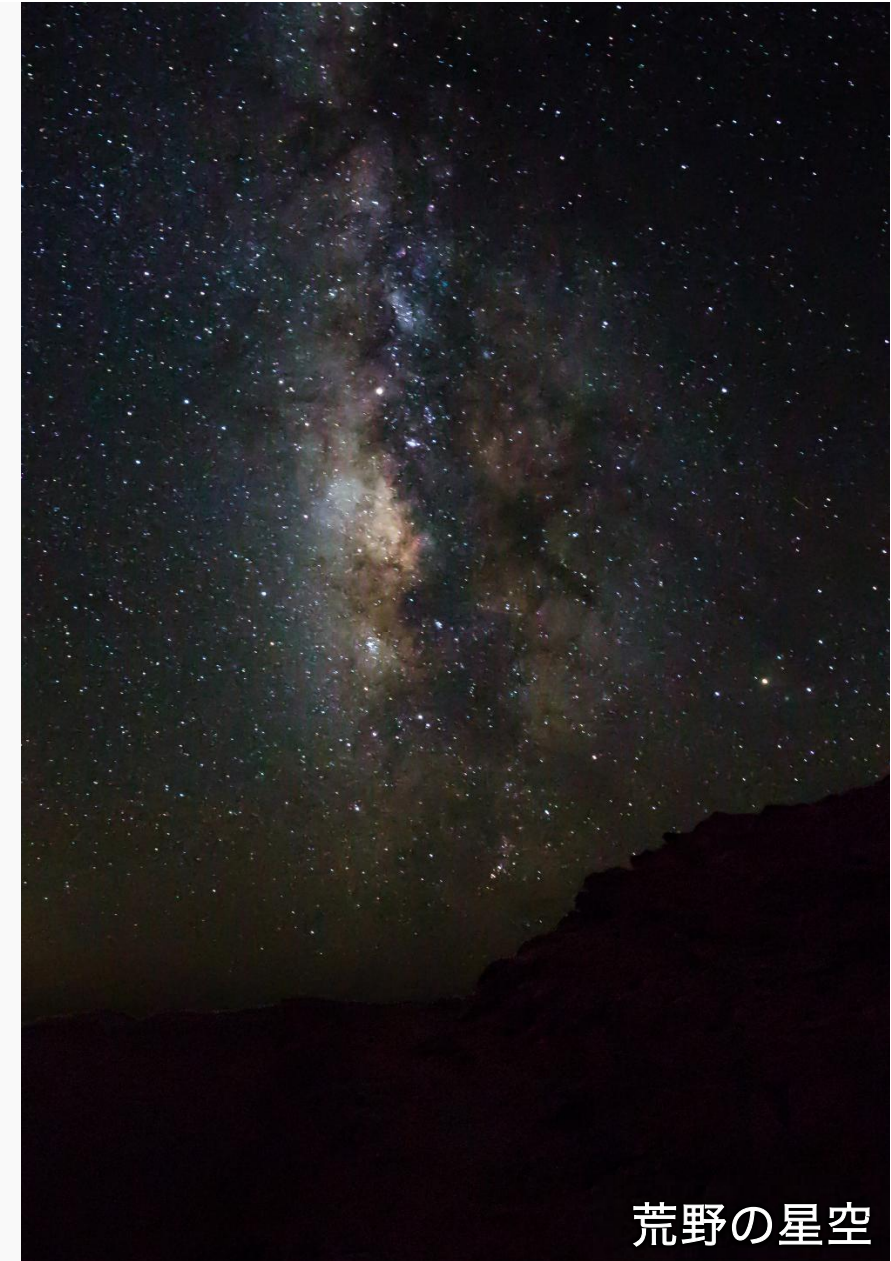
説教 創造主イエス ヘブル1:10～11

またこう言われました。「**主**よ。**あなた**は はじめに地の基を据えられました。天も、**あなた**の御手のわざです。

これらのものは滅びます。しかし、**あなた**はいつまでもながらえられます。すべてのものは、衣のようにすり切れます。」

※詩編102:25～26

■この「**主・あなた**」も、主イエスのこと



荒野の星空

説教

永遠のメシア ヘブル1:12

「**あなた**が**それら***を外套のように巻き上げると、それらは衣のように取り替えられてしまいます。しかし、**あなた**は変わることがなく、**あなた**の年は尽きることがありません。」

※詩編102:26～27

＊天地万象も、主の目には、
すり切れていく衣のよう

■主イエスは、はじめであり終わり。
時空を超越した、永遠の存在。



荒野の星空

説教 神の右の座 ヘブル1:13

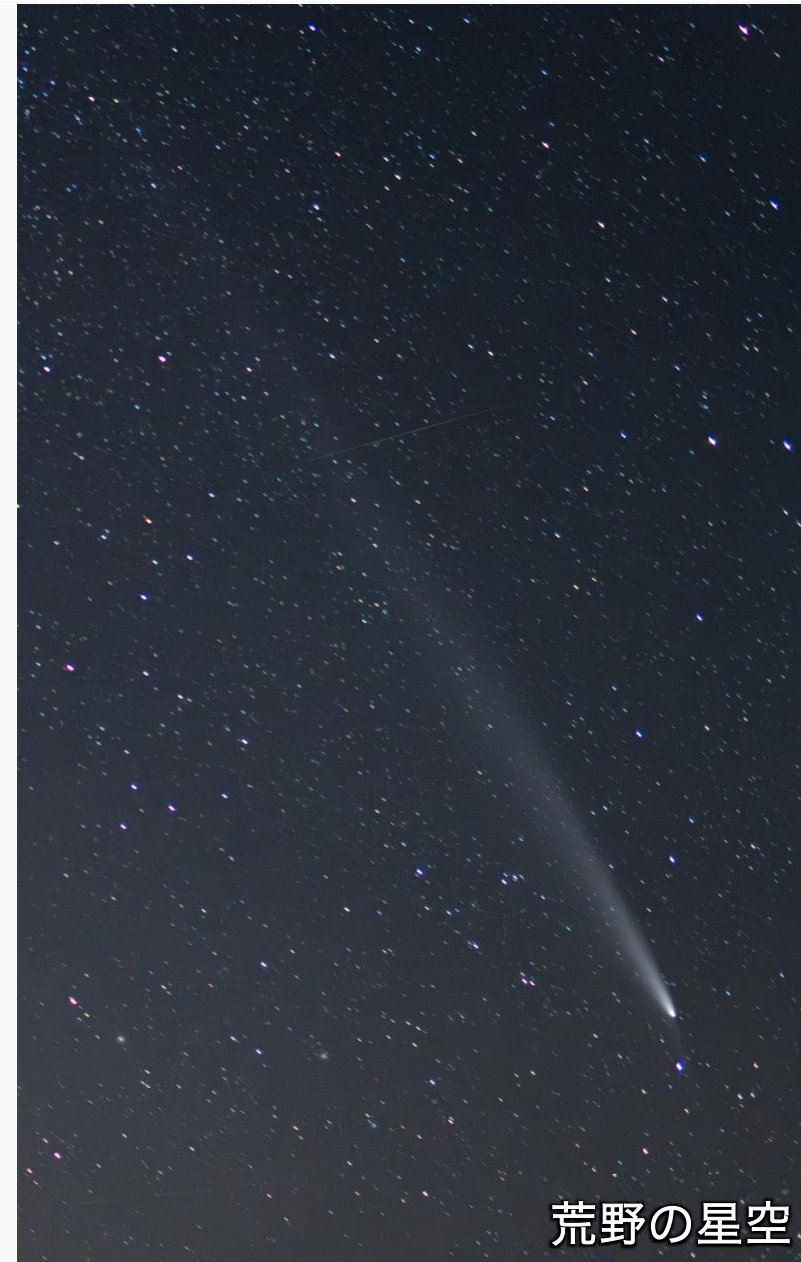
いったいどの御使いに向かって、神はこう言われたでしょうか。「**あなた**は、わたしの**右の座***に着いていなさい。わたしが**あなたの敵をあなたの足台とするまで***」と。

*神の右の座 = 王子の座 右 = 権威

*詩編110:1 イエスも引用(マタ22:44)

「マタ22:45 ダビデがキリストを主と呼んでいるのなら、どうしてキリストがダビデの子なのでしょう。」

■この**あなた**も、神の御子メシアを指す!!



荒野の星空

説教

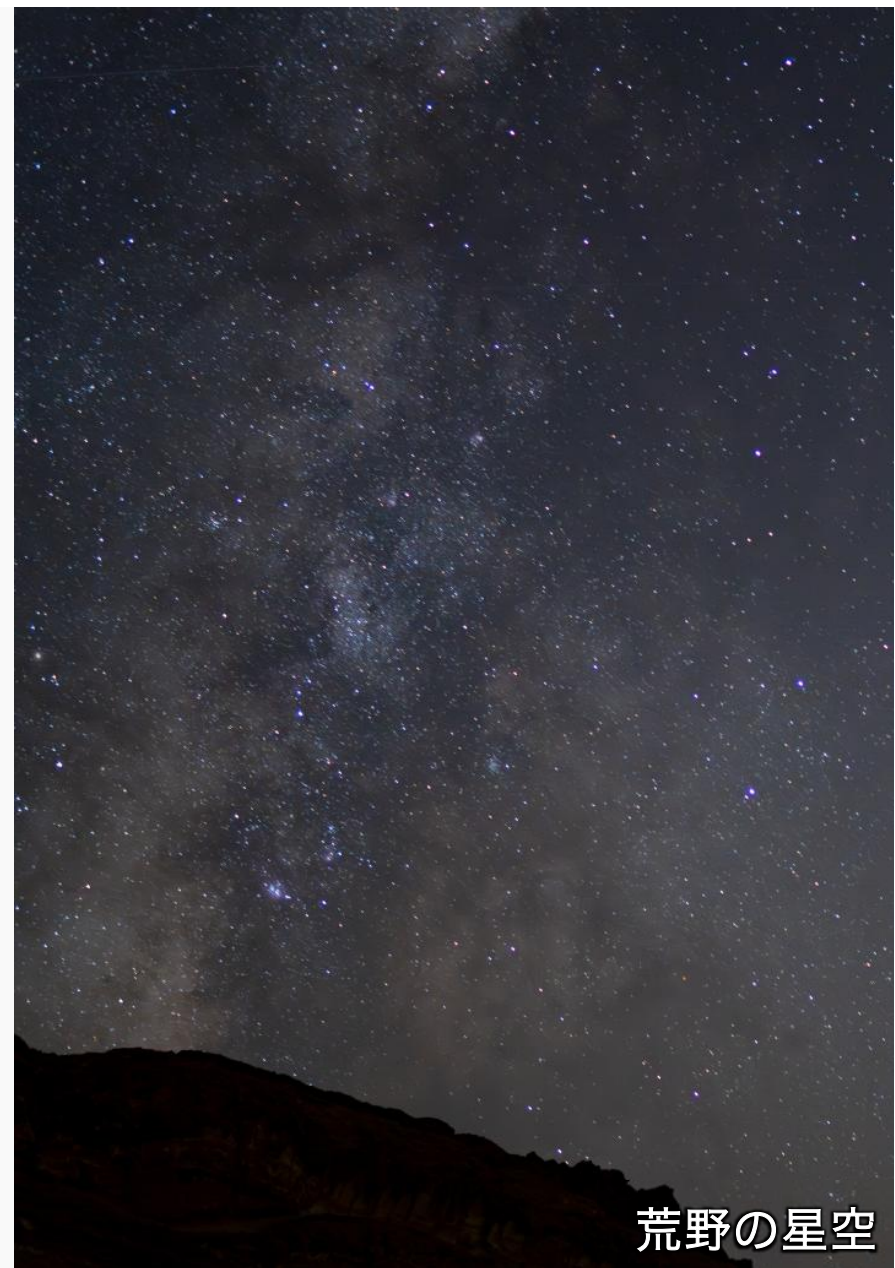
奉仕する霊 ヘブル1:14

御使いはみな、奉仕する霊であって、救いを受け継ぐことになる人々*に仕えるために遣わされているではありませんか。

＊福音を信じて救われた人々

■主イエスに仕え、信者に仕えるのが、奉仕の霊である、御使いの使命。

「Ⅰコリ 6:3 あなたがたは知らないのですか。私たちは御使いたちをさばくようになります。それなら、日常の事柄は言うまでもないではありませんか。」



荒野の星空

A night sky with a bright blue star and a small building on a cliff.

Ⅲ. まとめと適用

主イエスを礼拝しよう!!

4～14節

御使いとは？

- ① 神の被造物
- ② 主を礼拝する者
- ③ 主に仕える奉仕者
- ④ 信者にも仕える者

■ 御使いを礼拝の対象にしてはならない 黙 22:9

すると、御使いは私に言った。「いけません。私はあなたや、預言者であるあなたの兄弟たち、この書のことばを守る人々と同じしもべです。神を礼拝しなさい。」

御使いは、礼拝の対象ではない

■ 御使い礼拝 コロ2:18～19

自己卑下*や**御使い礼拝**を喜んでいる者が、あなたがたを断罪することがあってはなりません。彼らは自分が見た幻に拠り頼み、肉の思いによっていたずらに思い上がって*、**かしら***にしっかり結びつくことをしません。

*偽りの霊を拝んだ結果

*結びつくべきかしら → 教会のかしら・キリスト

*御使い礼拝の根拠は、主観的な神秘体験

要注意!!

■ **御使い礼拝**が、当時のユダヤ人を中心にはびこっていた。

イエスの神性の否定 現代的な御使い礼拝

■主イエスの神性の否定

例) リベラル …イエスの人間性が強調が行きすぎると

例) エホバの証人 …イエスを御使い(ミカエル)と同一視

■現代的な御使い礼拝

例) スピリチュアル …天使が大好き。礼拝の対象。神と同一。

ミカエルやガブリエルの名前も頻出。

例) 主イエスは信じていないが、天使はなんとなく信じている

例) 悪魔礼拝。擬人化した悪魔に親近感を持つ人々も…。



1～3節

主イエス・キリストとは？

- ①新約聖書の真の著者
- ②万物の相続者
- ③世界の創造者
- ④神の栄光の輝き・神の本質の完全な現れ
- ⑤万物を保つ方
- ⑥罪のきよめを成し遂げられた方
- ⑦天に昇り、神の権威ある右の座に着かれた

主イエスは、時空を超越した、神に等しい存在である

主イエスこそ、礼拝すべき方

■最初のイエスの礼拝者 …イスラエルの羊飼いや、異邦人の博士

■主イエスを礼拝した、癒やされた盲人 ヨハネ9:38

「彼は「主よ、信じます」と言って、イエスを礼拝した。」

■復活の主イエスを礼拝した弟子たち

…「私の主、私の神よ」 ひれ伏したトマス(ヨハネ20:28)

■天上での主イエスへの礼拝(黙示録5:8～10)

…すべての被造物が主イエスを礼拝する時が来る。

永遠にあがめられるべき方

■天上での主イエスへの礼拝 黙示録5:8～10

巻物を受け取ったとき、四つの生き物と二十四人の長老たちは**子羊**の前にひれ伏した。彼らはそれぞれ、豎琴と、香に満ちた金の鉢を持っていた。香は聖徒たちの祈りであった。

彼らは新しい歌を歌った。「**あなた**は、巻物を受け取り、封印を解くのにふさわしい方です。**あなた**は屠られて、すべての部族、言語、民族、国民の中から、**あなた**の血によって人々を神のために贖い、私たちの神のために、彼らを王国とし、祭司とされました。彼らは地を治めるのです。」

★ 主イエスを礼拝しよう!! ★

■ 私たちが礼拝すべきは、主イエス・キリスト。

新約聖書の真の著者であり、万物の相続者、
世界の創造者。神の栄光の輝き・神の本質の完全な現れ。
万物を今なお保っておられる方。

■ 私たちの罪のために、十字架で死なれ、復活され、
罪のきよめを成し遂げられた方。

■ 天に昇り、神の権威ある右の座に着かれ、
栄光を帯びて、永遠の王として再び帰って来られる方。

てん　　とう
「天のお父さま。私たちの罪^{つみ}をゆるしてください

わたし　　かみ　　こ　　しゅ
私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、

わたし　　つみ　　あがな　　じゅうじか　　し
①私たちの罪^{つみ}を贖^{あがな}うために十字架^{じゅうじか}で死^しなれ、

はか　　ほうむ
②墓^{はか}に葬^{ほうむ}られ、

みっかめ　　ふっかつ　　しん
③三日目^{みっかめ}に復活^{ふっかつ}されたこと、を信^{しん}じます。

わたし　　しゅ　　みおし　　こころ　　かたむ　　まな
私たちは、主イエスの御教えに心を傾け、学びます。

せかい　　わたし　　たも　　しゅ　　よ　　たの
この世界と私たちを保たれている、主イエスに依り頼みます。

しゅ　　おう　　おう　　ふたた　　こ　　とき　　ま　　のぞ
主イエスが、王の王として再び来られる時を待ち望みます。

しゅ　　れいはい　　しゅ　　けんい　　もと　　つか
主イエスを礼拝します。主イエスの權威の下に遣わしてください。

しゅ　　な　　いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。　　アーメン」